

2011

It has passed 10 years since Great East Japan Earthquake on Mar.11.2011.

At that time I worked at teachers' room to put data into PC.

I have 2 impressive memories about disaster.

First of all, many students move to Ishikawa from Tohoku to avoid disasters.

Some moved with family, some moved children and mother, etc.

The next, I saw junior high school badminton player at Sports competition.

She wear different uniform with team mate.

I told her "Where are you from?", she replied "Fukushima".

I told her "Good luck", she replied "Thank you" with smile.

Perhaps she is 25 years old now.

How is she?

And I wish their happiness.

See "5years anniversary of 3.11" at archives 2016

2011

2011 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災から 10 年がすぎた。

その時、私は職員室でコンピュータにデータ入力をしていた。

私は、この災害に 2 つの印象的な思い出がある。

まず、はじめに、多くの児童生徒が石川県に避難してきたことである。

家族そろっての避難もあれば、児童生徒と母親の避難もあった。

次に、スポーツ大会で、中学生のバドミントン選手に会った。

彼女は、チームメイトと違ったユニフォームを着ていた。

私は「どこから来たの?」と聞くと、彼女は「福島」と答えた。

「頑張ってね」というと「ありがとう」と笑顔で答えた。

今、25 歳になっているだろう。

元気だろうか。

みんなの幸せを祈っている。

アーカイブの中の 2016 に書いた文に「5 年目の 3.11」があります。ご覧ください。